

I 事業の評価結果一覧表

目標	方針	施策	事業番号	事業名	評価結果			平成27年度における改善の方向性 (評価基準 ○:計画事業内容のとおり実施 △:計画事業内容の一部を実施 ×:未実施)
					平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標1 安心・安全の 仕組みづくりの 推進	(1) 相談支援事業の充実	① 相談窓口の連携強化	1	相談窓口の連携強化	○			連絡会の開催等により引き続き連携の強化を図る
		② 利用者の立場に立った相談体制の充実	2	総合相談窓口の整備【新規】	○			総合相談窓口の整備を推進する
			3	利用者の立場に立った相談体制の充実	○			職員の能力向上を図り、関係機関との連携を深める
			4	地域福祉コーディネーター(仮称)の育成・配置	○			エリアごとに地域福祉コーディネーターを段階的に配置する取組を継続する
			5	苦情相談窓口の充実	○			事業を継続し適切な対応を図る
	(2) 権利擁護・虐待防止の推進	① 権利擁護事業の充実	6	権利擁護事業の充実	○			事業を継続し支援の充実を図る
		② 市民後見人の養成・活用	7	市民後見人の養成・活用	○			養成を継続し、市民後見人の対応可能案件を適切に受任へ結びつける
		③ 虐待・暴力の防止	8	虐待や暴力に対する相談窓口の周知【新規】	○			引き続き相談窓口の周知を図り、相談内容に応じた的確な対応に努める
	(3) 防災・防犯のまちづくり	① 避難行動要支援者支援	9	避難行動要支援者支援体制の充実	○			災害時要援護者名簿を基に、避難行動要支援者名簿の対象者や運用方法の検討を進め、あらゆる機会を捉えて継続して周知を図る
			10	避難ルート及び避難所のバリアフリー化	○			継続して「避難所管理運営マニュアル」の策定を推進する
		② 災害時のバリアフリー	11	防災マップの充実	○			継続してハザードマップの周知を図る
			12	サービス提供事業者への事業継続計画(BCP)策定の促進【新規】	△			運営推進会議を開催する事業所が限られていることから、一部の事業所の状況確認にとどまったため、さらに多くの事業所の確認に努める
		③ 福祉サービス事業者等との防災協力	13	社会福祉施設等との防災協定、福祉避難所の確保	△			・協定締結後の福祉避難所の設置運営に関するマニュアルの策定を要する ・障害分野の福祉避難所設置・運営マニュアルについて障害者等地域自立支援協議会において協議し、協定を結ぶ対象事業所の選定についても検討する
			14	防犯意識の向上	○			参加者から望まれたため地域安全リーダー講習会の時間短縮を検討する
		④ 防犯対策の強化	15	犯罪に関する情報提供の充実	○			状況に応じて府中警察署と協働して作成し、タイムリーな情報配信を継続する
			16	声掛け隊の組織化支援	○			継続して市民の防犯意識の啓蒙・啓発を支援する
	(4) 生活困窮者の自立支援	① 自立と社会参加への支援	17	生活困窮者の自立相談支援の充実【新規】	○			平成28年度から新たな任意事業として一時生活支援事業を実施し、その他の任意事業についても実施可能性を検討する
			18	生活困窮者の就労支援事業の実施【新規】	○			ハローワークと連携しながらきめ細かい就労支援を継続する
			19	生活困窮者の住居確保給付金の支給【新規】	○			引き続き給付を実施する
			20	生活困窮者の家計再建支援の実施【新規】	○			就労中の者に対応するため夜間・休日も相談に応じる体制を整え、きめ細かい支援に努める
			21	生活困窮家庭の子どもへの学習支援の実施【新規】	○			より多くの対象者を受け入れるため学習教室を増設するほか、受験を控えた中学3年生向けに勉強集中クラスを設置する
		② 生活問題の実態把握と情報共有	22	生活問題の実態把握	○			設問項目の充実を図り、回収率を維持するため回収方法の見直しを実施する
	23		福祉課題の共有【新規】	○			引き続き困窮者支援連絡会や関係機関会議に参加し、連携体制の強化と制度周知に努める	
	(5) 福祉サービスの質の確保	① 事業者・事業者団体への支援	24	事業者団体への支援	○			事業者団体への情報提供及び支援を継続し、円滑な制度運営に努める
			25	福祉サービス事業者への運営指導【新規】	○			引き続き検査を実施し、サービスの質の確保に努める
		② 利用しやすいサービス情報の提供	26	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進	○			補助を継続することで制度の普及を促進しサービスの質の確保を図る

目標	方針	施策	事業番号	事業名	評価結果			平成27年度における改善の方向性 (評価基準 ○:計画事業内容のとおり実施 △:計画事業内容の一部を実施 ×:未実施)	
					平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標2 いきいきとした暮らしを支える仕組みづくりの推進	(1) 健康づくり・介護予防の推進	① 健康づくりへの支援	27	ライフステージに合わせた健康づくりの推進・医療機関との連携	○			健康相談窓口に関する周知を継続し、アンケート等により、教育事業に市民ニーズを反映する	
			28	こころの健康を守る取組の推進【新規】	○			若年層に向けた取組を重点的に実施し、効果的な配布方法を検討する	
			29	成人健康診査・各種検診【新規】	○			各種検診の受診を促す取組を継続する	
			30	特定健康診査・特定保健指導【新規】	○			引き続き受診率向上に取り組む	
			31	後期高齢者医療健康診査【新規】	○			高い受診率を維持できるよう継続して実施する	
			32	健康管理の促進	○			引き続き健康診査受診の周知とかかりつけ医の普及を図る	
			33	自主的な健康づくりへの支援	○			健康づくりを介して人のつながりができつつあり、現状の方向性で推進する	
		② 介護予防への支援	34	健康づくり・介護予防の場と機会の提供	○			健康課題に即した講座を実施し、介護予防教室については住民の主体的な活動としても継続できる仕組みを検討する	
			35	介護予防事業の充実	○			地域における住民の自発的な通いの場の立ち上げと維持を支援する	
			③ 健康に関する相談・情報提供体制の充実	36	相談・情報提供体制の充実	○			新たな健康課題が生じた際の相談体制や情報提供の充実を図る
	37	個人の健康管理への支援		○			健康手帳配布後の活用状況について把握する方法を検討する		
	(2) 地域主体の日常生活の支援	① 日常生活の支援	38	住まいの確保	△			平成28年度に引き続き特別養護老人ホームの運営事業者を公募し、障害者グループホームも設置準備を進める	
			39	住まいのバリアフリー化	○			助成を継続し、住環境の改善及びバリアフリー化を図る	
			40	多様な主体による生活支援の推進【新規】	○			引き続き事業を実施し適切な対応を図る	
② 地域での見守り活動の充実		41	地域での見守り活動の充実	○			地域における見守り活動を強化する取組を継続して実施する		
		42	認知症高齢者を支えるまちづくり【新規】	○			認知症サポーターの養成と、カフェの運営に関する支援を継続する		
目標3 支え合いの福祉コミュニティの形成	(1) 地域福祉活動の促進	① 文化センター等を活用した福祉活動の推進	43	文化センター等を活用した福祉活動の推進	○			可能な支援を継続し、講習会の周知方法を検討しながら受講生及び修了生の増加を図る	
			② 交流活動の支援充実	44	交流活動支援の充実	○			継続して支援の充実を図る
				③ 地域の福祉活動への支援	45	地域での自主的な福祉活動の支援	○		
			④ 社会福祉協議会との連携		46	地域福祉活動推進事業への支援	○		
				47	小地域活動の推進	○			わがまち支えあい協議会の設置と運営に関する取組への支援を継続する
			(2) 社会参加の促進	① あらゆる市民の地域参加の促進	48	あらゆる市民の地域参加の促進	○		
	② ボランティア活動を通じた社会参加の促進	49		ボランティア活動による生活支援の充実	○			新制度の導入を見据えサービス内容や関連する取組について検討を進める	
		③ 就業機会の拡大		50	就業機会の拡大	○			高齢者や障害者の地域貢献の機会拡大に向けて支援を継続する
	(3) 地域資源の発掘・創出	① 多様な主体との連携による福祉のまちづくり	51	多様な主体との連携	○			支え合いのしくみづくりの担い手となる人材の養成を支援する	
			52	地域の自主財源の確保【新規】	×			支え合いのまちづくりを推進する取組に必要な地域の自主財源のあり方について、先進市の取組事例等を注視して調査する	
		② 相談窓口の連携強化	53	相談窓口の連携強化(再掲1)	○			連絡会の開催等により引き続き連携の強化を図る	
			③ 福祉活動拠点の拡充	54	活動拠点の拡充	○			支援を継続する
		④ 地域における子育て支援	55	地域子育て支援事業【新規】	○			基幹保育所の開設に向けた施設整備を行うとともに、地域子育て支援機能の拡充に努める	
			56	子育てひろば事業【新規】	○			事業を継続し、子育てひろばを通じた交流を促進する	

目標	方針	施策	事業番号	事業名	評価結果			平成27年度における改善の方向性 (評価基準 ○:計画事業内容のとおり実施 △:計画事業内容の一部を実施 ×:未実施)
					平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標4 市民との協働の推進	(1) 多様な人材の育成・活用	① 専門的な人材確保	57	専門的な人材の確保	×			東京都の取組事例等を参考に支援の方法について調査し研究する
		② 多様な人材の育成・確保	58	多様な人材の育成・確保	○			引き続き積極的な普及と活動人員の確保に努め、効果的な活用を図る
			59	地域福祉コーディネーター(仮称)の育成・配置(再掲4)	○			エリアごとに地域福祉コーディネーターを段階的に配置する取組を継続する
			60	ボランティアセンター事業の拡充	○			地域のボランティア活動の拠点として関連事業の充実に取り組む
	(2) 支援ネットワークの推進	① 支援ネットワークの推進	61	支援ネットワークの推進	○			地域住民や団体の支えあいの仕組みづくりと、中心的役割を担う人材の発掘・養成を推進する
		② 関係団体等への支援	62	民生委員・児童委員活動への支援【新規】	○			委員の活動環境を整えるサポートを継続し、候補者発掘に努める
			63	地域福祉団体への支援【新規】	○			引き続き団体の円滑な運営を支援する
		③ 関係団体による情報交換の場の設置	64	情報交換の場の設置	×			連絡会の開催方法や内容等について必要な協議を行う
	④ 地域での見守り活動の充実	65	地域での見守り活動の充実(再掲41)	○			地域における見守り活動を強化する取組を継続して実施する	
	(3) パートナースHIPの推進	① NPO・ボランティア団体等との連携による地域福祉の拡充	66	関係団体との連携	△			地域の団体や大学、事業者等の連携について、先進市の取組事例等を調査・研究する
		② 社会福祉協議会との連携	67	地域福祉活動推進事業への支援(再掲46)	○			「住民が主体となって地域の課題を解決するしくみづくり」の実現に向けて、継続して支援する
			68	小地域活動の推進(再掲47)	○			わがまちささえあい協議会の設置と運営に関する取組への支援を継続する
		③ 民間活力の活用による福祉サービスの確保	69	民間活力の活用	○			他市の動向や地域特性を見ながら補助体系のあり方を考える
	④ 福祉施設と地域の連携推進	70	地域との連携の推進	○			サークルが主体的に活動を進められるよう支援を継続し、障害分野のWaiWaiフェスティバルについては開催内容や広報活動を検討し、一般来場者に対してさらなる啓発に努める	

目標	方針	施策	事業番号	事業名	評価結果			平成27年度における改善の方向性 (評価基準 ○:計画事業内容のとおり実施 △:計画事業内容の一部を実施 ×:未実施)
					平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標5 連携・協働で進める福祉のまちづくりの推進	(1) 互いに理解し助け合う福祉意識の醸成(心のバリアフリー)	① 福祉意識の醸成	71	福祉意識の醸成	○			次年度以降も福祉まつりを開催し、福祉意識の醸成と支えあいのまちづくりを推進する
		② 福祉教育・啓発活動の推進	72	福祉教育・啓発活動の推進	○			ボランティア体験等の機会を通じて福祉教育を積極的に推進する
	(2) 分かりやすく利用しやすい情報提供の推進(情報のバリアフリー)	① 分かりやすい情報提供の仕組みづくり	73	分かりやすい情報提供	○			引き続き分かりやすく、きめ細やかで的確な情報提供に努める
		② 情報利用のアクセスの確保	74	情報利用のアクセスの確保	○			より多くの人に情報が届くよう情報誌の配付場所や配付方法を検討し、対面朗読の利用促進やボランティア育成の充実を図り、情報利用のアクセス確保に努める
		③ ユニバーサルデザインの周知	75	カラーバリアフリーガイドライン及びユニバーサルデザインガイドラインの周知	○			事前協議と指導及びPRを継続し、カラーバリアフリーガイドラインの周知を図る
		④ サイン整備の拡充	76	公共施設のサイン(案内板)整備の拡充	○			第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン等の各種計画を踏まえた適正な工事を行いサインを整備する
			77	音声案内の整備	○			事前協議及び指導を継続し、安全性及び利便性の向上を図る
	⑤ 制度についての情報提供	78	使いやすい制度についての情報提供	○			多様な手段を用いて引き続き情報提供の充実に努める	
	(3) 幅広く使いやすい制度の推進(制度のバリアフリー)	① 使いやすい制度づくり	79	市民参画による制度づくり	×			状況に応じて市民参画による制度づくりを推進する
			80	協議会等への参加推進	○			継続して実施する
		② 当事者参加・参画の仕組みづくり	81	ワークショップ・懇談会の開催	×			状況に応じて実施方法及び内容等を検討する
			82	市民の福祉ニーズの把握【新規】	×			状況に応じて実施方法及び内容等を検討する
	(4) ユニバーサルデザインの推進(物理的なバリアフリー)	① 福祉のまちづくり推進事業	83	福祉のまちづくり推進事業	○			事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る
			84	福祉的環境の整備の推進	○			助成を継続し既存建築物のバリアフリー化を推進する
		② 建物のバリアフリー化の推進	85	公共施設のバリアフリー化の推進	○			第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン等の各種計画を踏まえた適正な工事を行いバリアフリー化整備を実施する
			86	公共施設のだれでもトイレの整備拡充	○			第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン等の各種計画を踏まえた適正な工事を行いだれでもトイレを整備する
			87	学校のバリアフリー化の推進	○			国、都が示す改築指針の最新情報収集に努め、ユニバーサルデザインに対する取組みについて理解を深める
			88	住まいのバリアフリー化(再掲39)	○			助成を継続し、住環境の改善及びバリアフリー化を図る
		③ 公園のバリアフリー化の推進	89	トイレのバリアフリー化促進	○			既存公園トイレのバリアフリー化を進めるため予算獲得を目指す
			90	ベンチ設置の拡充	○			利用者が快適に利用できるベンチ設置に向けて予算獲得を目指す
			91	歩行空間の段差解消の推進	○			既存公園・緑道の段差解消と快適な歩行空間の創出に向け予算獲得を目指す
		④ 移動のバリアフリー化の推進	92	移動ルートの整備促進	○			適正な工事を実施しバリアフリー化を推進する
			⑤ 交通事業者との連携強化	93	交通事業者との連携強化	○		
94				福祉移送の支援	○			引き続き協議会に参加し、NPO法人等の福祉運送事業者の支援を図る
95		コミュニティバスの運行		○			運行事業者に対する補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続する	
⑥ 自転車駐車場の整備		96	自転車駐車場の整備	○			エレベーターやオートスロープと思いやりスペースを備えた自転車駐車場の整備を進める	
⑦ バリアフリー情報の提供	97	バリアフリー情報の提供	△			効果的かつ実現可能性の高い情報提供の形を調査・研究し、必要経費に係る予算獲得を目指す		